

キヤノンが国際的なデザイン賞「iF デザインアワード」を 29 年連続受賞

キヤノングループの製品デザイン 7 件が、ドイツの iF インターナショナルフォーラムデザインが主催する「iF デザインアワード 2023」を受賞しました。今年度でキヤノングループとしての受賞は 29 年連続となりました。今回の受賞を励みとして、今後も性能とデザインを高度に融合させた製品づくりを続けていきます。



EOS R7
(ミラーレスカメラ)
* RF-S18-150mm F3.5-6.3 IS STM 装着時



RF100mm F2.8 L MACRO IS USM
(カメラ用交換レンズ)



RF5.2mm F2.8 L DUAL FISHEYE
(VR 映像撮影システム専用レンズ)



XF605
(業務用ビデオカメラ)



imagePROGRAF TC-20
imagePROGRAF TC-20M
(デスクトップ大判プリンター)
* 写真は imagePROGRAF TC-20



Aplio go/Aplio flex^{※1}
(超音波診断装置)



Aquilion Serve^{※1}
(全身用 X 線 CT 診断装置)

※1. キヤノンメディカルシステムズ株式会社の製品。

〈「iF デザインアワード」とは〉

iF デザインアワードは、1953 年から続く国際的に権威のあるデザインアワードの一つで、毎年、全世界の工業デザインを対象に優れたデザインを選定しています。賞は、プロダクト、パッケージ、コミュニケーション、インテリア/内装建築、プロフェッショナルコンセプト、サービスデザイン、建築、ユーザーエクスペリエンス、ユーザーインターフェースの 9 分野で構成され、今年度は 56 の国・地域から 10,000 件を超える応募があり、国際的に活躍するデザインの専門家により審査されました。